

MTS Japan Newsletter No.33

2012年9月

~~~~~

|                                                        |   |
|--------------------------------------------------------|---|
| OCEANS'12 Hampton Roads、10月14日 19日開催                   |   |
| ~~10/16(火)、現地で交流懇談会を予定~~                               | 1 |
| MTS Journal 2012年7・8月号にJAMSTECの論文掲載                    |   |
| The Untethered Remotely Operated Vehicle PICASSO-1について | 2 |
| Techno-Ocean 12、11月19-20日、神戸で開催へ                       |   |
| ~~18日(日)に水中ロボコン開催、MTS次期会長らも来日~~                        | 2 |

~~~~~

OCEANS'12 Hampton Roads、10月14日(日)-19日(金)開催

~~~10/16(火)、現地で交流・懇親会を予定~~~

毎年アメリカで開催される OCEANS 国際会議は、今年は東海岸のバージニア州ハンプトン・ロードで10月14日(日)-19日(金)に開催される。今年のテーマは、*Harnessing the Power of the Ocean*。

MTS 日本支部では、例年のように、現地集合・現地解散方式で視察団を編成します。今回の会議には2,500人以上の参加と100社以上の出展が予定されているとともに、海洋再生可能エネルギーの利用等に焦点をあてた興味深いプログラムが組まれています。詳細は下記のURLを参照してください。

14日(日)はMTSのCouncil Meetingなどの機関会合が予定されており、MTS日本支部からは酒匂支部長、中原セクレタリが参加予定。15日(月)は別料金によるチュートリアル・プログラムで、シンポジウムおよび展示会の正式期間は、16日(火)~19日(金)です。

参加者のなかには、レオン・パネッタ国防相、ボブ・マクドエル州知事、上下両院の議員数名、さらにはNOAAの幹部職員その他、コンラッド・ローテンバッカー前NOAA長官、リチャード・スピンラッド前NOAAのNOS局長など、多数の要人が勢ぞろいすること。

この会議に発表あるいは聴講で参加される日本関係の方々には、例年同様に、公式初日16日(火)の夜、現地にて交流・懇談会を開催したいので、相互に連絡を取り合うようにしていただければ幸いです。

<http://www.oceans12mtsieehamptonroads.org/>

**MTS Journal 2012年7・8月号にJAMSTECの論文掲載  
The Untethered Remotely Operated Vehicle PICASSO-1について**

海洋関係の国際的なPeriodicalとして権威のあるMTSの季刊誌、MTS Journalの最新号である2012年7/8月号にJAMSTECからの論文が掲載された。この号は、「Tools, Techniques, and Strategies for Ocean Exploration」という題名の特集号で、JAMSTECからの論文は次のように、タイトルと著者名が記されている。

**The Untethered Remotely Operated Vehicle PICASSO-1 and Its Deployment From Chartered Dive Vessels for Deep Sea Surveys Off Okinawa, Japan, and Osprey Reef, Coral Sea, Australia**

Dhugal J. Lindsay, Hiroshi Yoshida, Takayuki Uemura, Hiroyuki Yamamoto, Shojiro Ishibashi, Jun Nishikawa, James D. Reimer, Robin J. Beaman, Richard Fitzpatrick, Katsunori Fujikura, Tadashi Maruyama

MTSの会員には、本部から直接Onlineで通知が来て、そのまま内容を読むことができるが、印刷物の方も追って出版され、郵送されてくる。同Journalに日本関係の論文が掲載されるのはしばらくぶりであるが、我が国の海洋科学技術がこのように国際的な学会誌で世界各国の第一線の研究者らの目に触れることは大いに名誉なことと歓迎するとともに、広く読まれることを期待したい。

**Techno-Ocean 12、11月19日(月)-20日(火)、神戸で開催へ  
～18日(日)に水中ロボコン開催、MTS次期会長らも来日～**

2年に一度開催している我が国唯一の国際海洋コンベンションであるTechno-Ocean 12が、「安心の海、そして豊かの海へ」をメインテーマに神戸国際会議場で開催される。主催は、Techno-Ocean Network(TON。会長：元山登雄・経団連海洋開発推進委員長)で、今回は、(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)、(独)海上技術安全研究所、(独)海洋研究開発機構(JAMSTEC)、(独)港湾空港技術研究所(PARI)、(独)水産総合研究センター(FRA)、(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)、(独)理化学研究所、さらには(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構(OEAJ)なども共催機関となっている。

これらの各機関が組織するオーガナイズド・セッションの組み合わせが今回のシンポジウムの最大の特徴であるが詳細はホームページを参照いただきたい。

また、18日(日)には隣接のプールを会場とした水中ロボコンが開催されるほか、サイエンス・カフェや絵画展など多彩な併催行事も行われる。

さらに、MTS の米国本部から Drew Michel 次期会長、Richard Lawson 専務理事らが来日予定で、開催期間前に東京入りして JAMSTEC 本部を視察訪問する予定となっているが、神戸の現地で MTS 日本支部関係者・有志会員との交流も予定している。

上記のように非常に興味深い内容となっているので、海洋関係者ならびに MTS 会員等の多数の参加をお願いしたい。

<http://www.techno-ocean2012.com/>

---

MTS では、アメリカにおける海洋科学技術、政策産業に関する最新情報や研究助成金募集案内など非常に有用な情報を提供しており、OCEANS 国際会議の参加登録料も会員価格になります。是非、入会ならびに会員資格の更新をお願いいたします。

MTS 本部の website <https://www.mtsociety.org/home.aspx>

MTS 会員登録関係 <https://www.mtsociety.org/membership/new/add.aspx>

#### MTS 日本支部事務局

〔お知らせ〕 MTS 日本支部のアドレスは、海産研のドメイン変更に伴い、下記のように、  
[mts@rioe.or.jp](mailto:mts@rioe.or.jp) に変更になっていますので、ご注意ください。

(c/o(一社)海洋産業研究会、Tel : 03-3581-8777、e-mail アドレス : [mts@rioe.or.jp](mailto:mts@rioe.or.jp))

---